

## 2022年度 精神科訪問看護研修

- 目的：訪問看護に従事する看護師が、精神科訪問看護の基本的知識・技術を習得し、精神障がい者に対して、適切な看護が提供できる。
- 目標：1) 精神疾患を有する者に関するアセスメント、援助ができる。  
2) 精神疾患を有する者に対する看護に必要な基本的知識、技術を習得する。  
3) 精神疾患の病態や治療について、理解することができる。  
4) 精神障がい者の訪問看護を取り巻く社会環境や、訪問看護の役割について理解することができる。  
5) 精神障がい者に必要な社会資源・制度を理解し、多職種との連携を図ることができる。
- 本研修会の位置づけ：精神科訪問看護基本療養費算定要件を満たす研修 20 時間
- 対象：次の①～③すべての要件を満たす者  
①保健師・看護師・准看護師の資格を有する者 ②訪問看護ステーション管理者・従事者  
③精神科訪問看護・精神科看護に従事する者
- 受講要件：全日程受講できる者
- 定員：30人
- 修了証：全日程を終了した者には修了証を交付する。\*遅刻・欠席・早退された場合は修了証の発行はできません。
- 日程及び内容

休憩時間を除く講義時間：計 20 時間

回	日	時	時数	内 容	講 師
1	10/1 (土)	9:15～		開講・オリエンテーション	研修センター
		9:30～12:15 (休憩 15 分含む)	2.5	精神保健医療福祉の動向 ・精神科を取り巻く現状	荒木 唱子 長崎県障害福祉課
		13:15～16:00 (休憩 15 分含む)	2.5	精神科看護の基礎 1 ・精神障がい者への基本姿勢・日常生活の援助 ・精神障がい者の理解 ー利用者との信頼関係構築と対人関係の援助	水谷 孝史 長崎県精神医療センター
2	10/2 (日)	9:30～12:15 (休憩 15 分含む)	2.5	精神科看護の基礎 2 ・症状悪化の早期発見 ・ストレングスモデル ・危機介入 ・医療継続の支援	松尾 洋一 長崎県精神医療センター
		13:15～16:30 (休憩 15 分含む)	3.0	精神障がい者の社会資源の現状とその活用 ・精神障がい者と家族が地域で生活していくための 社会資源・在宅福祉サービスの現状 ・社会復帰、社会活動参加への支援 精神科訪問看護における他職種連携 ・他職種の役割と連携、地域におけるネットワーク	中村 仁 長崎県精神医療センター
3	10/15 (土)	9:30～11:45 (休憩 15 分含む)	2.0	精神疾患を有する者のアセスメント ・精神科領域における代表的疾患及び精神症状	大塚 俊弘 長崎県精神医療センター
		12:45～15:00 (休憩 15 分含む)	2.0	精神科の最新医療と在宅におけるケア ・精神科における在宅医療 精神科訪問看護に必要な薬物療法の知識 ・精神疾患の薬物療法の実際	
4	10/16 (日)	9:30～14:45 (中休憩 15 分、 昼休憩 1 時間含む)	4.0	精神科訪問看護の実際 ・日常生活援助のアセスメント・危機介入 ・医療継続への支援 ・家族支援 ・利用者との信頼関係構築と支援関係のあり方 精神科訪問看護の GAF 尺度 ・利用者の状態の評価方法 ・GAF 尺度の評価と記載方法	中濱 裕二 藤山美香子 長崎県精神医療センター
		14:45～16:15	1.5	事例検討	
		研修終了後、修了証交付			